

コード	30305
作成年度	26年度

基本事業評価表

基本事業名称	高齢者が安心して暮らせるまちづくり
--------	-------------------

総合計画の位置付け	
政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実
施策名称	お年寄りの元気を支える体制づくり

課コード	110	関係課名
主管課名	福祉長寿課	

基本事業の目的

高齢者を事故や災害から守るため、高齢者世帯の確実な把握に努めるとともに、地域と連携した相談・安否確認事業の実施により、高齢者が安心して暮らせるまちづくりに取り組むことを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	独居老人安否確認ネットワークの充実	成果指標名称 2	住宅改造費助成事業
成果指標の積算根拠	福祉電話設置数	成果指標の積算根拠	助成件数
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	平成26年度
目標達成数値	200台	目標達成数値	10件

年		度		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
成果指標 1	目標 A	単位	台	200	200	200	200	200
	実績 B		台	118	114	105	94	-
	達成率 B/A		%	59.0	57.0	52.5	47.0	
成果指標 2	目標 A	単位	件	20	21	20	15	10
	実績 B		件	21	18	8	10	-
	達成率 B/A		%	105.0	85.7	40.0	66.7	

1次評価	現状	福祉電話設置については、現状は100台前後で推移しており、新規設置も年に数件程度である。また、住宅改造費助成事業については、平成23年度から対象者が非課税世帯となったため減少した。
	課題	特に問題はないが、住宅改造費助成事業においては、改造後の使用状況について訪問調査の必要がある。
	改善	実施調査することによって、改造計画等についても必要最小限で効率的な改造費助成ができる。

2次評価	高齢者の安全・安心な生活を守るためには、地域住民同士の助け合いが必要であり、地域で見守り活動を行う意識の醸成とともに、地域全体で支える仕組みづくりやフォロー体制を十分に行うこと。また、高齢者及び介護者の負担軽減を図るため住宅改造等の助成は適切に実施すること。
------	---

3次評価 住民等の意見	
----------------	--

町の対応	
------	--

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成25年度 直接事業費	評価の方向性
1	303050201	在宅あんしんサポート助成事業	福祉長寿課	231千円	(途中) このまま事業を継続
2	303050401	住宅改造費助成事業	福祉長寿課	505千円	(途中) このまま事業を継続
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				736千円	